

## 1 2 . 平成 2 5 年度交流研究員

交流研究員 氏 名	交流研究員受入れ 研究グループ	指 導 内 容
森本晋平	環境研究グループ	住宅用全般換気・空調システムの設計技術に関する研究 ・住宅用全般換気・空調の計画方法、設計手法等の設計技術
吉田義久	環境研究グループ	建築物の超節水型衛生設備システムにおける技術的課題の克服に関する検討 ・超節水型衛生システムを構成する要素技術の評価に関する研究
豊貞佳奈子	環境研究グループ	建築物の超節水型衛生設備システムにおける技術的課題の克服に関する検討 ・節水型機器普及による社会・環境影響評価に関する研究
山崎宏史	環境研究グループ	建築物の超節水型衛生設備システムにおける技術的課題の克服に関する検討 ・環境負荷低減技術に関する研究
荻野登司	環境研究グループ	省エネ基準運用強化に向けた住宅・建築の省エネルギー性能評価手法の高度化 ・住宅設備の省エネルギー性能評価手法の精緻化
青笹 健	環境研究グループ	省エネ基準運用強化に向けた住宅・建築の省エネルギー性能評価手法の高度化 ・住宅・建築の先導的省エネ技術動向、導入結果の実態分析
佐瀬 毅	環境研究グループ	省エネ基準運用強化に向けた住宅・建築の省エネルギー性能評価手法の高度化 ・住宅用ガス利用機器の実働性能に関する研究
林 昭人	材料研究グループ	アスベスト含有成形板の改修工法に係る経年後の性能検証 ・アスベスト飛散性の評価方法、アスベストの分析方法
川村康晴	材料研究グループ	建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発 ・建築用塗料及び仕上塗材の中性化抑制効果の評価方法
橋向秀治	材料研究グループ	建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発 ・有機系接着剤を利用した外壁修繕工法の性能評価方法に係わる情報収集と技術の取得
穴沢松治	材料研究グループ	建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発 ・建築用シーリング材の耐久性評価方法
田村昌隆	材料研究グループ	建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発 ・高日射反射率塗料および熱遮断（断熱性）付与塗料の性能評価
今泉 桂	材料研究グループ	建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発 ・建築用塗料の耐久性評価に係る技術の習得指導
藤田信吾	材料研究グループ	建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発 ・クリアピンネット工法の耐久性評価方法

下屋敷朋千	材料研究グループ	建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発 ・外装仕上材料の耐久性評価手法
中島 洋	材料研究グループ	C L T の材料特性・設計法 ・ C L T の材料特性・設計法
永井 渉	建築生産研究グループ	木材の利用促進に資する中層・大規模木造建築物の設計・評価法 の開発 ・木材の利用促進に資する中層・大規模木造建築物の設計・評価 法の開発
栗山真哉	建築生産研究グループ	木材の利用促進に資する中層・大規模木造建築物の設計・評価法 の開発 ・木質複合材料等の木質建材の構造利用に係る性能評価法に関す る研究開発
亀野敏志	建築生産研究グループ	公共的施設における多機能トイレの利用集中緩和を目的としたト イレ空間機能の整理に関する基礎的研究 ・多機能トイレの混雑解消のための機能分散を目的とした、車椅 子の種類などの側面からの研究
志村誠二	建築生産研究グループ	公共的施設における多機能トイレの利用集中緩和を目的としたト イレ空間機能の整理に関する基礎的研究 ・トイレ内の動作補助手すりについての研究開発に関する指導
高橋未樹子	建築生産研究グループ	公共的施設における多機能トイレの利用集中緩和を目的としたト イレ空間機能の整理に関する基礎的研究 ・車いすや子供づれの状況におけるトイレ使用時の空間機能の指 導
加藤昂士	建築生産研究グループ	建築ストックの活用促進に関する研究開発に関する研究開発 ・建築ストックの活用（長期優良住宅化）に資するリフォーム技 術
桜井孝裕	建築生産研究グループ	建築ストックの活用促進に関する研究開発に関する研究開発 ・建築ストックの活用（長期優良住宅化）に資するリフォーム技 術
天野裕介	建築生産研究グループ	建築ストックの活用促進に関する研究開発に関する研究開発 ・建築ストックの活用（長期優良住宅化）に資するリフォーム技 術
島村紗也加	建築生産研究グループ	建築ストックの活用促進に関する研究開発に関する研究開発 ・建築ストックの活用（長期優良住宅化）に資するリフォーム技 術